

第一回 若者プロジェクト (仮称)

39歳以下の「若者」で考える武蔵野のカイゴ



9月13日(金)、武蔵野プレイスにて、第一回若者プロジェクト(仮称)が開催されました。本プロジェクトは8月に各事業所へご案内し、結果23名の方が登録、そして記念すべき第一回の集いには15名がお集まりいただきました。

前半は全員が囲う形で席に座り、自己紹介。「本日の気分」を添えて皆様ご挨拶いただきました。その後はセンター長より、人材育成センターの概要、そして本プロジェクトの趣旨について説明がありました。

本プロジェクトは39歳までの介護職の方々が主体性をもって活動する場です。人材育成センターが内容を決めるのではなく、メンバーそれぞれがアイデアを出し合い、地域の「カイゴのシゴト」をより良いものにするための企画、メンバーとの学び合いを行います。

地域で活躍する介護職の方々が来たいと思える場を作るよう心掛けます。

まずは Buzz Session!

後半はグループに分かれてバズセッション。Buzzは蜂の羽音・・・ミシガン大学のJ.フィリップスが創案、くつろいだ雰囲気、軽食で小腹を満たしつつ、短時間ながらも活発に意見が飛び交うセッションでした。

1.カイゴ業界の変わってほしいと思うところは？

まず初めにそれぞれが考えるカイゴのイメージについて共有、そこから変わってほしいと思うことについて話しました。

「他の業界から転職したメンバーもいる、違った視点でイメージを変えたい。」「人の役に立つ、とばかりは言ってられない。環境も大事に。」「業界のマイナスイメージを何とか変えたい。」「選ばれる職種になっていない。」「...etc.

2.次回のミーティングでやりたい事、提案したいこと。

テーマ1を参考に、次回やりたいこと、工夫したいこと、長期的にみてやりたいこと、についても自由にバズセッション。

「介護職は介護のプロであることの重要性を知ってほしい、そのために啓発活動になるものを作りたい。」「今後若い介護職(新卒など)の人が参加したいと思える場にしていきたい。」「互いの悩みを共有したい。」「勤務スタイルや生活についても意見交換したい。」「ニックネームで呼び合ってみてはどうか。」「...etc.

- 第一回のミーティングを終えて -
センターにとっても、参加された方々にとっても初めての試み。始動したばかりではありますが、アンケートでも活発なご意見をいただきました。

「会がやわらかい雰囲気でよかったです。」「気分が晴れました。スッキリ!」「やはり同年代の方々と話せるのは良い。回数重ねたらもっと良くなると思います。少なからず、参加している人はやめないと思います。」「もっと話したいと思いました。知りたいことが多い。」「いろいろな事業所の方と知り合う機会を得られた。」「...etc.

また、中には疑問点について「これはプライベートなのか仕事なのか?」「もう少し参加しやすい場所はないか」といったご意見も。そういったお声も大事にしながら、これから皆様が発動したいことをフォローさせていただき、共に地域のカイゴ業界を盛り上げていきたいとおもいます。

NEXT! 第二回

10月11日(金) 午後7時~8時30分

武蔵野プレイス スペースC

・私たちができる介護職イメージチェンジ企画のアイデア共有
・プロジェクト名決定!

参加をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

【本プロジェクトに関するご質問・ご意見はこちらまで】

武蔵野市地域包括ケア人材育成センター (中島・桑谷)

TEL:0422-20-3741 FAX:0422-23-1164

Follow Me!>  @m_jinzai